

# 安全報告書



2 0 2 1 年 度 版

南阿蘇鉄道株式会社

## 1. 利用者はじめ地域の皆様へ

平素より南阿蘇鉄道をご利用頂き有難うございます。また災害復旧・復興への様々なご支援に心より感謝申し上げます。熊本地震発災から5年が経過し、一日も早い全線復旧並びに創造的復旧が成し遂げられるよう、沿線自治体と一体となり前向きに取り組んでおります。待望される全線復旧までは早くとも2022年度末を見込んで復旧工事を進めています。鉄道事業におきましては、現在も中松～高森駅間の部分運行のなかで「安全第一」を基本として活動してまいりました。数十年に一度と言われるような自然災害が発生しておりますが、お客さまの安全、安心を最優先とし安全運行の確保の徹底に努めてまいります。今年度も一層、鉄道施設・車両の保守点検を確実にを行い、各種法令を遵守した安全管理に努め、安心してご利用いただける鉄道を目指して参りますので、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

本報告書は、2020年度に当社が行った安全性の向上に向けた取り組みなど広くご理解いただくために公表するものです。

南阿蘇鉄道株式会社  
代表取締役社長 草村 大成

## 2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

### (1) 安全基本方針

当社では、安全輸送の確保を第一とし、基本的な方針は次のように掲げ、社長以下、全社員に周知徹底を図っています。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況の理解と確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ④ 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑤ 情報は漏れなく敏速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に継続的かつ果敢に挑戦します。

### (2) 安全確保のための重点目標

| 区 分    | 項 目                  | 内 容               |
|--------|----------------------|-------------------|
| 定量的な目標 | 列車事故（衝突・脱線・火災）       | 有責事故を発生させない。      |
|        | 乗客の死傷事故              | 乗客の死傷事故を発生させない。   |
|        | 踏切障害事故               | 踏切故障に伴う事故を発生させない。 |
| 定性的な目標 | 基本動作の確実な実施と事故防止意欲の向上 |                   |

### (3) 目標に対する実績

| 年 度            | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|----------------|------|------|------|------|------|
| 列車事故（衝突・脱線・火災） | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 乗客の死傷事故        | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 踏切障害事故         | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |

### 3. 輸送の安全の実態

#### (1) 鉄道運転事故

2020年度の鉄道運転事故の発生はありませんでした。過去5年間の鉄道運転事故の発生件数と死傷者は次のとおりです。

| 年 度     | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 |
|---------|------|------|------|------|------|
| 事 故 件 数 | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 死 傷 者   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| うち死亡者   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |

#### (2) 災害（地震・暴風雨、豪雪などによる鉄道施設への被害）

2020年度は自然災害の発生はありませんでした。2016年4月16日に発生した熊本地震により、立野一中松駅間は復旧工事の為、引き続き運転を休止としました。

#### (3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2020年度は輸送障害発生の影響で列車が運休となり、お客様には大変ご迷惑をおかけしました。内容は次のとおりです。

- ① 7月11日、集中豪雨に伴い、第 B9002 列車～第 B9011 列車までの10本を運休とした。
- ② 7月12日、集中豪雨に伴い、第 B9002 列車～第 B9011 列車までの10本を運休とした。
- ③ 7月24日、集中豪雨に伴い、第 B9008 列車～第 B9011 列車までの4本を運休とした。

#### (4) インシデント（事故の兆候）

2020年度の九州運輸局へのインシデント報告はありませんでした。

#### (5) 行政指導等

2020年度における行政指導はありませんでした。

### 4. 輸送の安全確保のための取組み

#### (1) 安全のための施策

安全の維持向上のために、鉄道施設や車両の保守点検整備を計画的に実施しています。2020年度においては、施設面では軌道整備工事を実施し、老朽化した枕木をPCマクラギに更新し安全性を向上させました。車両面では、MT3010号車とトラ70001・70002客車の重要部検査を実施しました。

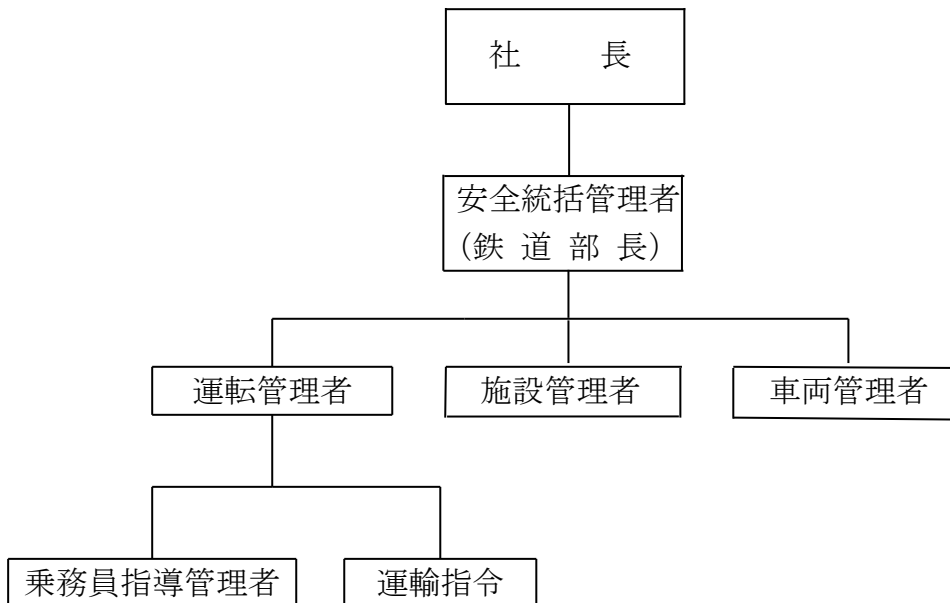
#### (2) 緊急時対応訓練

- ① 毎年、脱線復旧訓練を実施するなかで、緊急時および異常時の対応を訓練しています。
- ② 定期のミーティングにより、全社員に危機管理意識の高揚を行っています。
- ③ 信号および踏切警報遮断機の故障及び異常時の復旧処置訓練。
- ④ 火山噴火時の降灰対応訓練

## 5. 当社の安全管理体制

### (1) 安全管理組織

当社では社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者を明確にした上で安全確保のため役割を担っております。



### (2) 安全管理者の役割

| 役 職       | 役 割                              |
|-----------|----------------------------------|
| 社 長       | 輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。           |
| 安全統括管理者   | 輸送の安全の確保に関する業務を統括する。             |
| 運 転 管 理 者 | 運転に関する事項を統括する。                   |
| 施 設 管 理 者 | 安全統括管理者指揮の下、施設に関する事項を統括する。       |
| 車 両 管 理 者 | 安全統括管理者指揮の下、車両に関する事項を統括する。       |
| 乗務員指導管理者  | 安全統括管理者指揮の下、運転士の資質保持に関する事項を管理する。 |

## 6. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <b>南阿蘇鉄道株式会社</b>         |  |
| TEL 0967-62-0058         | FAX 0967-62-0433   |
| E-mail                   | <a href="mailto:nantetsu@athena.ocn.ne.jp">nantetsu@athena.ocn.ne.jp</a> |
| ■ 月～金 9:00～17:00(祝休日を除く) |  |